

フジ精密株式会社

(安八郡神戸町・代表取締役 清水 章)



業 種：電子部品及び自動車部品の製造

労働者数：202人

●行動計画期間：令和2年4月1日～令和5年2月28日

●育児休業取得実績：男性3名、女性2名が育児休業取得

●取組のきっかけや成果



担当者

社内に女性社員が多いことから、産休・育休取得のしやすい環境を整備したいと思ったことがはじまりでした。

取組を実施したことで、制度そのものについての認識が社内に広まり、取得しやすい雰囲気をつくることにもつながりました。

また、男性社員3名が育休を取得したことは、男性育休制度に関して知見を深めるきっかけになりました。

●働きやすい環境づくりのための取組

○妊娠中や産休・育休復帰後の女性社員に特化した相談窓口を整備し、子育て期の社員が出産後も長く安心して働けるようにサポートしています。

○行動計画に、所定外労働時間に係る数値目標を定め、所定外労働の削減に取り組みました。具体的には、管理者が社員の労働時間を定期的に確認し、残業時間が多い労働者には声掛けを行っています。また、社員との面談を行い、業務内容の見直し・分散化を行いました。

○子どもの多様な体験活動等の機会の充実を図るため、夏休み期間を利用し、社員の子供が親の働く姿を実際に見ることができるよう、令和4年8月に「第1回子ども参観日」を開催しました。参加者には、とても好評でした。

●育児のための各種制度の整備や復職支援

○法を上回る育児関連制度を整備しています。

★育児による所定外労働の免除

→子どもが小学校就学始期に達するまで利用可能

●社員の声



職場には先輩ママさんがたくさんいらっしゃるので、相談しやすい環境が整っています。

産休取得前には育児での不安なこと、職場復帰後の生活ルーティンの変化など、実体験を基にした、多様なアドバイスをもらうことができました。

なにより、子ども中心の生活がしやすい勤務形態にできることがありがたいです！

(育児休業を取得した女性社員より)

初めてで不安の多い第一子誕生だったが、産後パパ育休(合計4週間)を取得し、家族と向き合う時間をしっかりとることができました。

夜中のおむつ交換や授乳を妻に任せっきりにする事なく、協力して育児ができて良かったです。

担当の方が、相談窓口を通して育休中に利用できる制度を教えてくれ、質問にもすぐに返答をくれたので、スムーズに申請できました。

(育児休業を取得した男性社員より)

